



～力を合わせよう。すべての人の尊重、安全、尊厳のために～

(国連広報センターホームページより)

趣旨：摂南大学 S&H 研究会の研究成果の公開と講演会を通じて、市民と共に今後の多文化共生社会を考える機会が持てればと思います。

日時：2019 年 3 月 2 日（土）13：00～15：00

場所：寝屋川市民会館第 6 会議室（3 階）
（寝屋川市秦町 41 番地-1 号）

京阪寝屋川市駅東口下車

徒歩：ロータリー直進 15 分

バス：東 1 番乗り場

・31 番太秦住宅行き 5 分

・36 番東寝屋川駅行き 5 分

内容

(1) 八木 紀一郎 学長挨拶

(2) 2018 年度研究会成果報告（研究代表：糟谷 英之）

(3) 講演

テーマ：「共生社会を創造するための教育の重要性」

講師：兵庫県立大学 乾 美紀 准教授

(4) 質疑応答

主催：摂南大学「地域と結びついた『異文化間相互理解と不寛容除去』の研究」プロジェクト

協力：NPO 法人 寝屋川市国際交流協会（NIEFA）

お問い合わせ先：摂南大学法学部 TEL:072-839-9314/FAX:072-838-6636 Email: SETSUNAN.Jbu@josho.ac.jp

講演者：乾 美紀 先生のプロフィール



「ラオス・モン族の子どもたちに囲まれた講演者」

関西学院大学社会学部（社会心理学専攻）卒業。卒業後、米国ウィスコンシン州教育庁が主催する日本語教師派遣プログラム(JALCAP)に参加。日本語を教えていた小・中・高校でラオスからの難民である Hmong に出会い、ベトナム戦争に巻き込まれて難民となった複雑な境遇を知る。Hmong 難民が多く居住するラクロス市(University of Wisconsin- La Crosse)において教育学修士号を取得後、ニューヨークの日本人学校勤務。

帰国後もアメリカで出会った Hmong 難民の存在が忘れられず、神戸大学大学院国際協力研究科博士後期課程に入学。Hmong の出身地であるラオスで調査を行い博士号（学術）取得。日本学術振興会特別研究員、大阪大学人間科学研究科助教、神戸大学国際交流推進本部特任准教授、京都大学、神戸大学等非常勤講師を経て兵庫県立大学環境人間学部准教授となる。

現在マイノリティの子どもたちへの教育支援に関心を持ち、外国人子どもに教育支援を行う「こうべ子どもにここに会」の運営委員、ラオスに学校を建てる学生団体「CHISE（チーズ）」の顧問を務めている。